

美術館へ行こう！

小川原脩記念美術館 学校・団体ご利用ガイド



●小川原脩記念美術館では、芸術を通して子どもたちの創造性を育むことを目指し、学校関係者や児童・生徒の皆様を対象にさまざまな取組みを行っています。

●ご利用いただく際に、事前にお申込みや打合せが必要な内容もございます。期日に余裕をもってご連絡いただきますようお願いいたします。

1. 展覧会の観覧

現地学習や社会見学、修学旅行など課外学習にお役立てください。

町内の学校、その他教育機関が利用する場合「観覧料免除」が適用になります。申請が必要ですので事前にご相談ください。

2. 学芸員によるオリエンテーション〈要予約〉

当館学芸員のオリエンテーションを通じて、当館のあらましや展覧会作品への理解をより深めることができます。展示室での解説時には児童・生徒の皆さん用に座布団を用意しています。

3. 先生のための特別鑑賞プログラム〈要予約〉

当館学芸員による展覧会解説、対話による鑑賞の体験、鑑賞授業案についての意見交換などを行います。★研修にもおすすめです★

3. 学芸員による鑑賞授業の支援〈要予約〉

当館学芸員が対話型鑑賞の支援やアートゲーム、作品解説をします。美術科や図工科「鑑賞」での来館授業にご活用ください。授業の内容を学芸員と一緒に考えるヒアリングシートを用意しています。

4. 学芸員による出前講座の開催〈要予約〉

当館学芸員が出向き、美術に関する講演、所蔵品の概要について、スライドなどでわかりやすく解説します。アートゲームによる取り組みも実施しています。★先生方の研修にもおすすめです★

5. 館内の見学〈要予約〉

普段は公開されない施設の裏側（収蔵庫）を当館職員がご案内します。

6. 職業体験学習の受入れ〈要予約〉

受付での接客業務、展示室での監視案内業務、学芸員の調査研究業務等の仕事体験を通して、職業に対する意識向上に貢献します。（若干名）

7. 中庭の開放（夏季期間／雨天不可）〈要予約〉

羊蹄山を一望できる美術館・風土館中庭を開放しています。トイレも使用できますので、遠足の昼食場所や、写生授業でご活用ください。建物内には休憩、活動できるスペースがございませんのでご了承ください。

ご利用に必要な手続き（予約など）

1. 展覧会の団体観覧のみ	<ul style="list-style-type: none">・事前に日程等をお知らせいただきますと、スムーズにご案内できます。・観覧料免除をご希望の場合は、申請方法をお知らせしますのでご連絡ください。
2. 学芸員によるオリエンテーション	<ul style="list-style-type: none">・予約が必要です。
3. 先生のための特別鑑賞プログラム	<ul style="list-style-type: none">・事前にお電話などでご連絡いただき、講座や見学内容をご相談ください。・資料の準備等でお時間をいただく場合がございます。期日に余裕をもってお申込みください。
4. 出前講座の開催	
5. 館内見学	
6. 職業体験学習の受入れ	
7. 中庭の開放	<ul style="list-style-type: none">・団体でご利用の場合には日程をお知らせください。

【予約・お問合せ】小川原脩記念美術館 TEL 0136-21-4141/FAX 0136-21-4142
E-mail bijyutsukan@town.kutchan.lg.jp

★年に数回、美術家の講師を招いてワークショップを開催しています。
実際に造形活動を体験することができます。別途開催のご案内をご覧ください。

★PTAや町内会の行事にも当館の団体観覧をぜひご利用ください。
10名以上でお得な団体料金が適用になります。

★引率者の観覧料は免除となりますので、ぜひ下見にご来館ください。
授業案や館内での子どもたちの動きなど、よりよい美術館体験となるようサポートします。

これまでの利用事例

倶知安中学校（1年生美術、来館＋出前）

事前学習では画家・小川原脩についてのオリエンテーションと鉛筆スケッチの練習、美術館での学習時には模写と、学芸員をファシリテーターとした対話による鑑賞に取り組み、事後学習ではスケッチをもとに作品鑑賞の交流を、学芸員を交えて行いました。



倶知安西小学校（5年生図工、出前）

学芸員が小川原脩の油彩画を携えて学校を訪問し、アートゲーム『伝言鑑賞ゲーム』を通して作品を鑑賞しました。児童が二人一組となり、一人が作品を見て何が描かれているかを説明し、もう一人がその説明から絵を描いていく、というゲームです。最後に学芸員から作品の解説を行いました。

倶知安小学校（2年生生活、来館）

学芸員が美術館の役割「まちのみんなの宝箱」と施設でのマナーをオリエンテーションでお話します。展示室での作品鑑賞と、収蔵庫見学の二組に分かれ、館内を案内しました。
子供たちは気に入った作品を見つけて模写も行いました。

